



TITLE:

表紙

AUTHOR(S):

---

CITATION:

表紙. 京都大学文学部哲学研究室紀要 1999, 2

ISSUE DATE:

1999-12-01

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/50697>

RIGHT:

京 都 大 学 文 学 部 哲 学 研 究 室 紀 要

# *PROSPECTUS*

No. 2 (1999)

- 
- 符号化された概念としての言葉……………増田玲一郎 (12)  
    概念役割と情報伝達
- 言語と主体……………柴田 健志 (27)  
    時枝誠記のソーシャル批判再考
- G. ギヨームの冠詞論……………柴田 健志 (43)  
    フランス語の冠詞に関するギヨーム理論の展開と  
    その哲学的意味について
- 感情は虚構か?……………山田 健二 (58)
- 悲劇をめぐって——行為と判断力……………樋口 善郎 (67)
- 映画の中の現実に関する一考察……………浜岡 剛 (82)  
    ——バスター・キートン  
    『探偵学入門』におけるイリュージョン——
- 哲学よさらば?……………伊藤 邦武 (96)  
    ——和田純夫『20世紀の自然観革命』を読んで——